

令和7年度 第1回 三木市健康づくり推進協議会 議事録

- 1 日 時：令和7年10月9日（木） 午後1時30分から午後3時
- 2 場 所：三木市総合保健福祉センター 2階 研修室
- 3 参加者：委員16名（会長含む）
- 4 傍聴者：なし
- 5 内 容：以下のとおり

1 開 会

司会進行：三木市健康福祉部健康増進課 課長

2 あいさつ

三木市健康福祉部 部長

3 役員選出

会 長：三木市医師会 会長

副会長：三木市いずみ会（食生活改善推進員）会長

4 報告事項

（1）令和6年度事業報告

説明：三木市健康福祉部健康増進課 健康政策係 係長

（2）令和7年度事業計画

説明：三木市健康福祉部健康増進課 健康政策係 係長

三木市健康福祉部こども福祉課 母子保健係 係長

（3）健康プランみき21（第3次）取り組み状況の報告について

説明：三木市健康福祉部健康増進課 健康政策係 係長

質疑・意見

【委員】

公立施設3か所（緑が丘、自由が丘、三木南）にトレーニングルーム、さらに吉川支所にはトレーニングルームと健康プールがあるが、その他の地域の方

の利用はどうしているのか知りたい。

【事務局】

公民館施設なので、どの地域の方でも利用できますが、他の7地区については、トレーニングルームとしての設置がないのが実状です。ただし、そのうち一部の地域では、地区の団体（スポーツクラブ21）が整備し、利用できる施設もあります。

プールについては、市の指定管理施設のみきやま総合公園も利用いただけます。

【委員】

近くに施設があるとありがたいので、他の公民館にもトレーニングルームを設置してほしい。もしくは、他地区の人でも利用できるということをもっとPRしてほしい。

また、公民館によってエレベーター等の設備の充実度の違いがあるのはどうかと思う。庁内で検討し、市民が利用しやすいようにお願いしたい。

【事務局】

公民館施設については、所管課にご意見を伝えます。

【委員】

「みっきい☆健康アプリ」いいと思うが、自身は利用していない。「歩く」ではなく「走る」でも利用できるのか。

【事務局】

ポイント付与はあくまで歩数です。歩数以外にも様々な記録機能があり、ポイント付与の対象となるため、ぜひ登録とご活用をお願いします。

【委員】

登録者数が8,500人とのことだが、登録者の年齢層を知りたい。

【事務局】

40代から70代の方が中心となっています。

5 協議事項

食育推進計画（第4次）のためのアンケート（案）について

説明：三木市健康福祉部健康増進課 健康政策係 主査

質疑・意見

【委員】

全体的にはとてもわかりやすいアンケートになっており、答える方も答えやすい内容となっていると思う。

北播磨地域は高血圧の人が多いとのデータがあり、計画の中にも高血圧症について理解を促すとある。理解してもらうには子どもころから教育として取り組むことが大切と思う。アンケートの中に、塩分摂取のこと盛り込んでもらいたい。

【委員】

テレビで見た情報だが、市が企業と連携し、お店に置いている食品の塩分を減らす取り組みをし、健康寿命の延伸につながっているとのことだった。家庭での減塩も大切だが、三木市も多くの企業と連携しているので、連携企業先の総菜の塩分を減らす等の取り組みをしてほしい。

【事務局】

健康づくりは行政のみでなく民間企業と連携して行っていく必要があると考えている。行政として何ができるのか、また民間企業として何ができるのかを双方で確認しながら、出来るところから取り組んでいきます。

【委員】

どの年代のアンケートにも「鍛冶屋鍋」について聞いているが、なぜですか。

【事務局】

地域の伝承料理を周知し、次世代につないでいくという意味で全世代のアンケートに入れています。

6 閉会

あいさつ：三木市健康づくり推進協議会 副会長